

平成23年度
11月補正予算(案)のポイント

平成23年11月17日



平成23年度11月補正予算(案)のポイント

1 予算(案)の規模

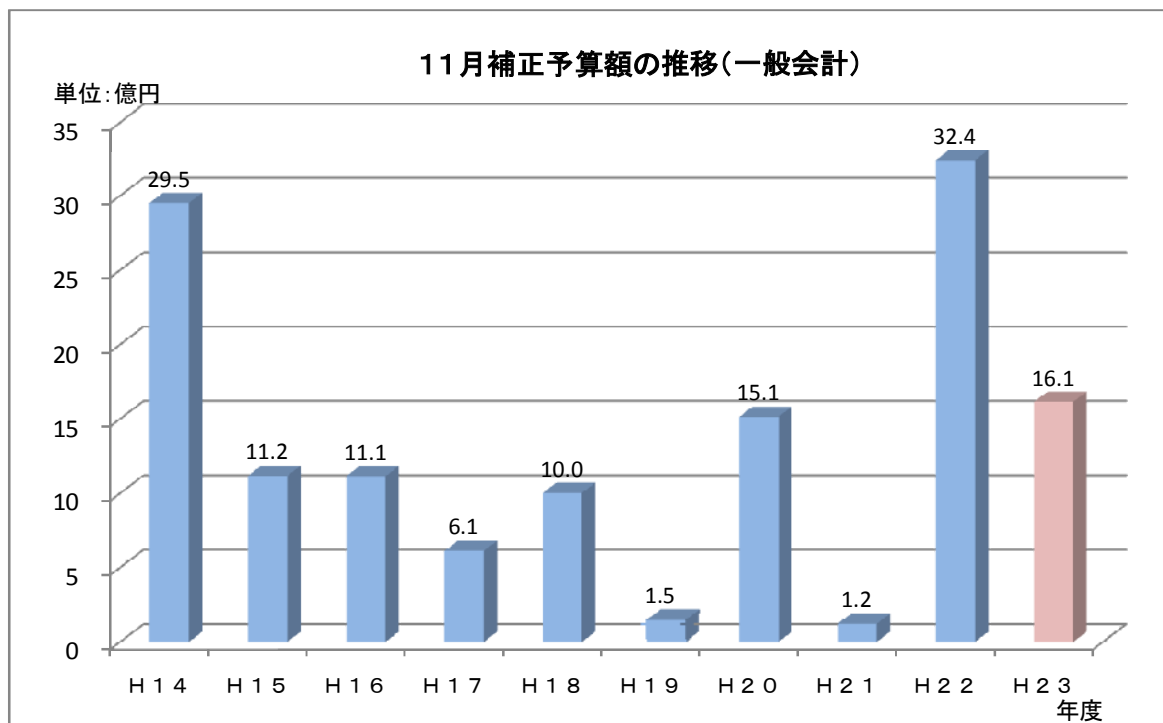
★一般会計の補正予算の規模は約16億1千万円で、前年度と比較すると約16億3千万円の減。

主な内容は、安心して子ども産み、育てることができる環境を整備するための子育て支援の経費を計上したほか、台風15号による被害の災害復旧事業、防災対策事業、国庫補助認証に合わせた公共事業の経費を計上。

★企業会計の補正予算は、病院事業会計に救急医療体制充実のための経費約5千万円を債務負担行為として計上。

(単位:千円)

区分	平成23年度 11月補正予算額	平成22年度 11月補正予算額	増減額	増減率(%)
一般会計	1,613,517	3,239,236	△ 1,625,719	△ 50.2
特別会計	-	-	-	-
企業会計	-	200,000	△ 200,000	皆減
合計	1,613,517	3,439,236	△ 1,825,719	△ 53.1



※平成20年度以前は、合併前の各団体の数値を合算したものである。

2 予算(案)の財源

★特定財源としては、主に公共事業の認証増加等による国庫支出金、市債のほか、災害復旧事業等に係る県支出金を活用。

★一般財源としては、特別交付税、平成22年度の決算剰余金(繰越金)を財源とした。

3 主要事業のポイント

(A) 子育て支援・医療

28,398 千円

一般会計

28,398千円

病院事業会計(債務負担行為)

(47,000千円)

① 子育て支援

28,398 千円

安心して子育てできる環境を整備するため、平成24年4月より子ども医療費に対する助成を拡大し、子育て世帯の経済的負担を軽減。

(単位:千円)

事業名	概要	金額
1 子ども医療費助成	子ども医療費の助成拡大に伴う準備経費 ・システム改修 6,064千円 ・新受給者証の発行等 22,334千円 (主な改正内容) 通院医療費の助成の対象を「未就学児童まで」から 「中学校3年生まで」に拡大	28,398

② 医療

(47,000 千円) (病院事業会計 債務負担行為)

清水地区における急性期医療の基幹病院として、継続的、安定的に住民が必要とする救急医療や高度医療などを提供するため、清水病院に集中治療室を設置。

(単位:千円)

事業名	概要	金額
1 集中治療室等整備事業 (清水病院)	清水病院における集中治療室等整備に伴う実施設計委託料 ・病床数 6床、その他附属諸室 ・平成27年4月 稼働予定	47,000

(B) 災害復旧 (台風15号)

376,600 千円

平成23年9月21日の台風15号の豪雨及び暴風により被害を受けた施設の復旧。

事業名		概要	金額
1	農地災害復旧事業	わさび田6件、果樹園1件 葵区玉川・大河内地区、清水区両河内地区など (土砂流入、崩壊等の復旧)	70,900
2	林道災害復旧事業	林道井川雨畑線大玉沢橋橋りょう設計 (橋りょう被災の復旧)	40,000
3	治山災害復旧事業	葵区腰越、清水区布沢など14か所 (山地崩壊、倒木処理等の復旧)	34,000
4	公園災害復旧事業	安倍川緑地 柳町、田町など4緑地 (堆積土砂の撤去、グラウンド舗装等)	28,200
5	体育施設災害復旧事業	安倍川河川敷スポーツ広場 伝馬町新田、辰起町など8広場 (堆積土砂の撤去、グラウンド整地等)	203,500
計			376,600



農地(わさび田)の被災状況



林道井川雨畑線の被災状況



清水区布沢の被災状況



安倍川河川敷スポーツ広場(田町)の被災状況

(C) 防災対策

27,852 千円

① 津波対策

1,852 千円

緊急津波対策として、東海地震等によって生じる津波から人的被害を軽減するため、東名高速道路の法面を緊急避難場所として使用できるよう進入口を整備。

(単位:千円)

事業名	概要	金額
1 防災対策推進事業	緊急避難場所として東名高速道路法面への進入口整備 (駿河区用宗～片山(6.8km)のうち避難場所として使用する南側法面部分4.2km) ・進入口の新規設置 22か所 ・既設進入口の修繕(鍵の取替) 24か所	1,852



東名高速道路法面の状況



扉の設置例

② 地震対策

26,000 千円

東海地震等発生時における人的、物的被害を軽減するため、木造住宅の耐震化経費の一部を助成。

(単位:千円)

事業名	概要	金額
1 木造住宅耐震補強事業費助成 (財源:国補助金 市負担額の1/2 県補助金 一般 300千円/件 高齢者等 400千円/件)	昭和56年5月以前に建築された木造住宅の耐震補強工事への助成 補正件数 50件(当初予算では150件分を予定) ・一般世帯 25件 助成限度額 耐震評点0.4以上 300千円/件 0.4未満 450千円/件 ・高齢者等世帯 25件 助成限度額 耐震評点0.4以上 500千円/件 0.4未満 650千円/件	26,000

(D) 公共事業の確保

1,063,550 千円(うち再掲26,000千円)

○ 国庫補助認証にあわせた事業費の補正

(単位:千円)

事業名	補正内容	補正前予算額	補正額	合計	
1	街路整備事業 (国補:5.5/10)	中吉田瀬名線、静岡駅賤機線、日の出町押切線ほか	3,222,200	671,550	3,893,750
2	【再掲】 木造住宅耐震補強事業費助成 (国補:1/2)	助成件数 50件 (150件→200件)	76,500	26,000	102,500
3	道路新設改良事業等 (市道) (国補:5.5/10)	南1号線	0	66,000	66,000
4	沿道環境改善事業 (国補:5.5/10)	静岡草薙清水線	115,000	50,000	165,000
5	道路舗装整備事業 (国補:5.5/10)	井川湖御幸線、山脇大谷線ほか	306,000	250,000	556,000
計		3,719,700	1,063,550	4,783,250	



木造住宅耐震補強事業費助成



南1号線



山脇大谷線